

## タウンミーティング（ふれあいホール）

### 日時

令和7年10月28日（火）19時～（18時30分開場）

### 場所

忠岡町ふれあいホール

### 忠岡町参加者

是枝町長、大塚教育長、部課長級職員11名、経営戦略課員2名

### 町民参加者

34人

### 意見・質問概要

- 中学校の荒れた状況（喫煙問題、授業態度）について
- 小学校体育館の冷房設備設置について
- ゴミ処理施設の公民連携事業中止に向けた広域処理先の調査・交渉について
- さつき通りの歩道整備と草刈りについて
- 子どもたちがボール遊びできる公園や遊具設置について
- 財政状況と今後の施策について
- 学校給食無償化について

### 1. 開会挨拶・町長による町政報告

- ◆ ゴミ処理施設の公民連携事業については選挙公約通り中止を目指しており、近隣市への広域処理を目指して調査検討中。現在も忠岡エコサービスとの実施協定は継続中であり、環境アセスメントの報告書が進行中である。
- ◆ 物価高騰対策として水道料金基本料金の全世帯補助を2ヶ月延長する補正予算が9月議会で可決されたが、学校給食費補助は否決されたため、新年度予算での実現を目指す。
- ◆ 前町長による官製談合疑惑を受け、入札制度の改善に取り組んでおり、公正取引委員会の研修資料の学習や最低制限価格の入札日当日決定などの防止策を実施している。
- ◆ 公共施設のトイレへの生理用品設置について、人権擁護委員会・女性フォーラム実行委員会の協力を得て9月から役場庁舎・南館の女子トイレ・多目的トイレに試験的に設置を開始した。

### 2. 忠岡中学校の生徒指導・学校環境問題

- ・タウンミーティングの開催時間が平日夜間であり、子育て世代が参加しにくいと指摘があり、昼間や週末の開催を今後検討するよう要望
- ・中学生が体操服を着たまま運動会練習後にタバコを吸いながら帰宅し、隣に教員がいたにもかかわらず注意しなかったという具体的事例の報告
- ・喫煙・飲酒は法律で禁止されており明確な違反行為であるとして、学校としての指導方針と改善計画・期限の明確化の要望
- ◆ 学校教育課長から、大学専門家や大阪府の支援チームを活用した取り組みを実施中であり、オープンスクールを1学期に1回・2学期に2回実施したと説明。
- ◆ 学校長からは教員と生徒・保護者との関係づくりが少しずつ進んでいると報告を受けているが、

課題は残るとして引き続き連携して取り組む方針が示された。

- ◆運動会練習時の喫煙事案については報告が上がっていないとして学校側に事実確認を行うとのこと。

### 3. 小・中学校体育館の空調設備整備状況

- ・小学校体育館の冷房設備について予算が付いているはずだがいつ完了するのかという質問
- ◆令和6年度に体育館空調設備の実施設計を進めていたところ、年末に文部科学省から新たな補助交付金制度が創設されたため、設計を見直す必要が生じ時間を要したと説明。実施設計は令和7年度に繰り越され、今月末に設計完了予定であるとして、工事着手はさらに後になる見通しであることを説明。
- ◆教育委員会から、設計費の予算は令和6年度に措置されたが工事費は文部科学省の特例交付金を活用する方針であり、設計完了後に工事費の予算要求を行うと補足説明。
- ◆今年の夏も暑い中子どもたちに不便な思いをさせたことへのお詫びが述べられ、できる限り早期に整備を進めるとの方針が示された。

### 4. ゴミ処理施設の公民連携事業・広域処理の見通し

- ・忠岡エコサービス設立時に忠岡町が出資参入すると担当部長が述べていたにもかかわらず入っていない理由と、参入しないことによる関与の低下への懸念
- ・広域処理に向けた具体的な動きが見えないこと、前町長も広域化を公約していたにもかかわらず実現しなかった経緯への懸念と、単独処理の可能性・違約金の見通しについて質問が出された。
- ◆株式参入はいつでも可能だが、参入の有無にかかわらず情報収集や意見反映に差はないと判断しているため現在は参入していないとの説明。
- ◆町長から、以前に泉大津・高石との事務レベル協議を一旦断った経緯があり、現在は岸和田・貝塚の岸貝清掃工場への打診を調査中であるとの説明があった。広域処理の交渉は相手先の地域住民への環境影響への配慮が必要なため時間を要すること、違約金は事業中止後に協議が必要であり現時点では金額が確定できないことが説明された。

### 5. さつき通りの道路・歩道の老朽化と草刈り問題

- ・さつき通りの歩道の凹凸・段差の危険性と街路樹下の雑草繁茂で走行しにくい状況の報告
- ◆歩道の穴や危険箇所はその都度対応しているが、水路蓋のコンクリートのガタつきや縁石の段差など距離が長く全体工事には多額の費用がかかると説明。
- ◆道路修繕の計画的な年次計画について、現段階は計画されておらず、予算規模の大きさから策定に慎重にならざるを得ない現状が説明された。特にひどい損傷箇所については直接担当課に連絡してほしいとの案内があり、部分的な改良については対応を検討する意向が示された。

### 6. 子どもの遊び場・公園整備への要望

- ・ボール遊びができる場所が少なく、公園でもボール遊び禁止の箇所が多いとして遊び場の整備を求める意見
- ・忠岡町民運動場が中学生や体育・クラブ活動で占拠されて利用できないことや、既存遊具が撤去されたまま補充されない状況への不満
- ◆子どもの遊び場確保の必要性を認識しており、撤去されたままの遊具についてはできるだけ早期に設置できるよう努力したいとの回答。

### 7. 忠岡町の財政状況についての説明

- ・コロナ禍以降「予算がないのでできない」という説明を多く聞いており、忠岡町の財政の実態と今後の見通しについて分かりやすく説明してほしいとの質問

- ◆財政調整基金は現在約17億円あることが明らかにされ、財政が極端に厳しいという状況ではないが将来への不安要素があることを説明した。人口減少による税収減少、シビックセンターなどの公共施設の老朽化対応に今後多額の費用が見込まれることが財政上の懸念として挙げられた。
- ◆今年度から庁舎修繕・南館の雨漏り対策などに予算を計上し始めており、老朽化施設の修繕費用の試算を進めているところであると説明があった。
- ◆継続的な事業は毎年の財政負担となるため、新規事業の導入には慎重に効果と費用を精査する必要があること、新年度予算編成に向けて一つ一つ検討していく方針が示された。

## 8. 学校給食費無償化の今後の方針

- ・今後の中学校給食費の無償化についての質問
- ◆国が来年度から小学校給食費の無償化を進める方向であることを踏まえ、町長は国の動向を注視しながら対応したい旨を述べた。中学校給食費についても実施したいとの意向を示したが、現時点では予算編成前の段階であり具体的な議論はまだ行っていないと説明した。
- ◆公立小中学校の子どもだけでなく私立学校に通う子どもや不登校の子ども・適応指導教室の子どもへの補助も視野に入れていることが示された。

閉会にあたり、司会である町長公室次長から、本日いただいた意見を施策に反映できるよう努力すること、財源の制約の中で住民サービスの向上に努める旨が述べられ、タウンミーティングが終了した。